

令和2年3月1日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
[公印省略]

1. 職名・募集人員

助教または准教授1名

2. 勤務形態

常勤（任期付き：令和2年8月1日～令和4年3月31日，任期中の業績および状況等により，任期更新の可能性あり。）

3. 給与

年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程適用）

4. 専門分野

水産学あるいは情報科学，特にICT等を活用した水産業スマート化に関連する分野

5. 職務内容

(1) 三重大学地域拠点サテライト・伊勢志摩サテライトに所属し，地域水産業の活性化を目指して，ICT・IoT技術の水産業（資源管理・環境保全・漁労・養殖等）への実装，ICT等を活用した水産物加工・流通の省力化，高付加価値化等の教育・研究を行う。加えて，これらの技術を活用できる若手漁業者の指導，中堅漁業者のリカレント教育等を担当する。

※ 三重大学は，その教育研究成果を活用して「地域課題の解決」と「地域人材の育成」に資することを目的とするハブ機能として，県内に4つの地域サテライトを設置している。そのうち，伊勢志摩サテライトは，豊かな自然や伊勢神宮等の観光地，真珠や海女等に代表される水産業等の地域特性を踏まえ，「歴史ある自然との共生・共存の思想を世界に発信する拠点」と位置づけられている。地域産業界や自治体との連携を図りつつ，歴史・文化の継承と地域振興への寄与と地方再生モデル構築に寄与するハブとして，海女文化の学術的探究，食と観光に関連した産業振興，人材育成に寄与するほか，共同研究やプロジェクト等の諸活動を推進する。

(2) 生物資源学部・生物資源学研究科の附属教育研究施設である附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター・附帯施設水産実験所を兼務し，水産実験所の実習科目を担当する。また，専門教育における水産ビッグデータの活用をはじめとしたデータサイエンス教育，ならびに教養教育における情報教育等を担当する。

※ 附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンターは，総合フィールド科学の教育研究拠点としての役割を果たすために，紀伊・黒潮地域の山地森林から沿岸域までをカバーした附帯施設演習林（津市美杉町），附帯施設農場（津市高野尾町），附帯施設水産実験所（志摩市和具）の3施設から構成されている。この中で水産実験所は沿岸域の教育研究拠点としての役割を担

っており、海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成して豊かな社会の実現に貢献することを目的に、海洋の沿岸域に生息する海洋生物とその生息環境の特性を理解し、生物資源としての有効かつ持続的な利活用を行うための教育・研究を行っている。

6. 勤務地

三重県鳥羽市（ただし、令和2年度中は三重大学本学キャンパス（津市） になります。）

7. 担当予定授業科目

[学部] 水産学総論，海洋生物資源学概論，フィールドサイエンスセンター体験演習，
臨海実習，卒業研究等（教養教育も担当します。）

[大学院博士前期課程] 海洋生物学特論，水産生物学特論等

[大学院博士後期課程] 特別演習，特別実験，特別調査研究等

（学部，大学院とも，職階に応じて担当する科目が変わります。また，専門性に応じて担当科目を新設することがあります。）

8. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し，学部学生および博士前期・後期課程学生の教育に熟意を持って取り組めること。
 - (2) 本学では，若手教員の採用を推進しています。若手研究者の積極的な応募を望みます。
 - (3) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し，地域拠点サテライトの教員として地元の漁業者等を対象とした助言や指導，および地域創生につながる自治体・地元企業等との共同研究，ならびに高大連携活動等に積極的に取り組む姿勢があること。
 - (4) 水産学，情報科学の分野で，ビッグデータ等を活用した資源評価・管理，ICT・IoT技術の養殖業等への実装，ICT等を活用した水産物加工・流通の省力化，高付加価値化等の研究，その他，水産業のスマート化に資すると考えられる研究領域において優れた業績を有すること。
 - (5) 国際的な共同研究等の実施に意欲を有し，海外からの留学生の指導が可能であること。
 - (6) 着任後は，地域拠点サテライトの教員として各種委員会等の活動にも積極的に関わること。
 - (7) 小型船舶操縦免許（一級または二級）を有していること（着任後の取得も可）。
- ※ 三重大学は，伊勢志摩サテライト新活動拠点および新水産実験所の鳥羽市への設置計画を進めていることを申し添えます。
- ※ 男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

9. 応募書類（A4版，各1部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，博士取得年月日と博士論文題目，所属学会，その他学会賞等の受賞歴，資格等）
- (2) 業績目録
 - ・原著論文，国際学会プロシーディング（査読付），著書，総説・解説，特許，その他に区分し，新しいものから順に並べ，番号を付すこと。
 - ・原著論文については，査読制度の有無を記載し，応募者が筆頭著者，あるいは責任著者であることが明示されている業績の番号には*を付すこと。
 - ・原著論文については，論文の概要や自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する

文章（200字程度）を添えること。

- (3) 上記研究業績目録に対応する論文の別刷（コピー可、代表的なもの5編以内）
- (4) 外部資金獲得実績、プロジェクト参加実績等一覧（研究代表と分担の場合を分けること。）
- (5) 教育に関する実績一覧
- (6) 社会貢献・地域貢献に関する実績一覧
- (7) 大学等での管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの研究業績の概要（1000字程度。なお、(2)業績目録の原著論文のみを引用し、引用箇所にその原著論文の番号を記すこと。）
- (9) 着任後の教育、研究、社会連携、地域貢献に関する抱負（1000～2000字程度）
- (10) 応募者の連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2名：氏名、所属、役職、電話番号、電子メールアドレス）
なお、応募書類の返却はいたしません。

10. 応募期間

令和2年3月1日（日）～ 令和2年4月17日（金）（必着）

11. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。面接の場合の旅費は、自己負担となります。

12. 着任時期

令和2年8月以降のできるだけ早い時期

13. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科

研究科長 奥村 克純

（持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「伊勢志摩サテライト教員公募書類在中」と朱書きのこと）

14. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 海洋生物学講座

講座主任 教授 古丸 明

TEL: 059-231-9527（直通）

E-mail: komaru@bio.mie-u.ac.jp

- ・ 三重大学地域拠点サテライトのホームページ：www.rscn.mie-u.ac.jp/
- ・ 生物資源学部／生物資源学研究科のホームページ：www.bio.mie-u.ac.jp/
- ・ 生物資源学研究科附属教育研究施設のホームページ：www.bio.mie-u.ac.jp/academics/facilities/